

清水じゅんこ

長野県議会だより

新ながの・公明
発行責任者 村上 淳

長野県庁
長野市大字南長野字幅下 692-2
☎026-232-0111 (県庁代表)

ごあいさつ

日頃より温かなご支援を頂きありがとうございます。
平成29年度は、危機管理・建設委員会委員として、
災害に対する備え、消防団活動環境整備、地域の道路改善等、
県民に身近な課題を調査し、県政に提案してまいります。
皆様のご指導・ご鞭撻を頂きますようお願いいたします。



《未来の宝 子どもたちを応援する形は、たくさんあります。》

長野県みらいベース

長野県のみらいを寄付で応援！
地域の公共的活動(NPO等)を
応援しています。

寄付1

プロジェクトを応援！

地域活性化や地域課題の解決を
目的にするプロジェクトを応援する。

寄付2

団体を応援！

信頼できる、長野県の公共的
活動団体を応援する。

寄付3

冠・チャリティーで応援！

企業や個人の資金で公共的活動を
応援する企業名・個人名を
冠したプログラムを応援する。

寄付4

地域や活動分野を応援！

住んでいる場所・生まれた場所
頑張っている活動分野を
選んで応援する。

【長野県みらいベース】

<http://www.mirai-kikin.or.jp/>

寄付総額 **1000万円到達**
登録団体は **100団体へ**

ふるさと信州寄付金

1 子どもの希望を実現できる 学びの場の提供

未来を担う子ども達が、世界につながる力を
備え、希望する進路を実現できる力を育成する。

2 子育て支援

安心して子どもを産み育てることのできる
長野県を目指す。

3 移住・二地域居住の推進

4 日本酒・ワイン振興

5 信州農畜水産物の活用拡大

6 文化芸術の振興

7 観光地域づくりの振興

8 自然環境の保全

9 県土強靱化

10 貧困対策

11 災害に強い森林づくり

詳しくは長野県ホームページ (トップページ)
<http://www.pref.nagano.lg.jp/>



6月
June

県議会一般

1 スクールソーシャルワーカー(SSW)の新たな仕組みづくりについて

Q1 スクールソーシャルワーカーの重要性は、これまで幾度となく質問してまいりましたが、一昨年8名から昨年の18名へ、そして本年は24名分の配置時間の確保をして戴きました。本年、スクールソーシャルワーカーの活動環境が整う中、次のステップへの長野県モデルとなる仕組みづくりが必要と考えます。これまでの問題を抱える児童生徒へのスクールソーシャルワーカーの介入体制。いわゆる現場からの依頼による派遣型から、さらに常駐型への移行が有効であると考えますがいかがでしょうか。校内チームのコアメンバーへの位置づけが必要と考えますがご所見を伺います。

A1

【教育長】

将来的には、各学校に定期的に出向き、そして、校内支援チームのコアメンバーとして機能するような

配置が望ましいと考えています。

Q2

支援を必要とする子どもが適切に支えられる仕組みづくりの構築にむけて、スーパーバイザーの設置の検討を求めるが、所見を伺う。

A2

【教育長】

専門性を向上させ、支援を必要とする子どもが適切に支えられる仕組みを構築するためには、議員ご指

摘にあります大阪府におけるスーパーバイザー制度についても含めて、研究してまいりたいと思っています。

2 発達障がいに関する医療的支援の環境整備について

Q3

診療体制の整備事業を行って5年目となるが、これまでの事業の成果と課題は何か。

A3

【部長】

発達障がい者支援対策協議会を設置し、医師を対象とした研修等により、発達障がい診療医の育成、診療技術の向上を図るとともに、10圏域ごとに発達障がい診療地域連絡会を設置し、地域における診療ネットワークの構築、多職種間の連携強化等の取組を行うなど、身近な地域で医療を含めた支援体制の整備

に取り組んでいます。

必要とする支援の内容も複雑化、多様化しているため、専門医が診断し地域のかかりつけ医がフォローするといった連携体制の構築や、発達障がい診療を専門とする医師、コメディカル職員の更なる確保など、支援体制の充実が必要であると考えています。

Q4

広く県内診療医師への専門的知識の普及とともに、発達障がいの診療専門医の育成が重要だと考えるが、県の認識はいかがか。

A4

【部長】

ご指摘のとおり、県としましても、発達障がいの専門的な診療体制の一層の充実は重要課題と認識しています。どのような知識やスキルを持った医師を、どうい

う方法で、何人くらい育成すればよいのか、など人材育成の方向につきまして、関係者のご意見をいただきながら検討を行っているところです。

3 信州こどもカフェ事業について

Q5

県内10域への設置を目標にしているが、現在の進捗状況、県の役割と支援について伺う。

A5

【県民文化部長】

今年度、6月末までにはすべての地域振興局でその体制が整う予定です。

県といたしましては、昨年度のモデル事業や子ども食堂の取組などから把握された課題であります食料

調達や担い手の確保を支援をいたしますとともに、地域における学習支援や悩み相談を行う青少年サポーターの拡大などを行いまして、民間や市町村の取組を支援してまいりたいと考えています。

質問要旨



4 子ども若者を支える社会づくりと財源確保について

Q6

NPO法人長野県みらい基金が運営する「長野県みらいベース」の、子ども支援を行うNPO等への助成金の実績と活用状況はいかがか。

A6

【県民文化部長】

平成25年度のサイトオープン以来、平成28年度末までに、総額で3,305万円余の助成を実施しておりますが、うち、子ども支援団体に対しましては2,341

万円余の助成となっています。活用目的の明確な発信など、発信力が大変重要な観点であると認識をしているところです。

Q7

ふるさと信州寄付金を活用した子ども支援関係の事業も実施されているが、実施と事業内容を伺う。

A7

【県民文化部長】

県民文化部では、子どもの生活環境の改善など寄付者の思いが形になって現れる事業を中心に活用するよう心掛けており、松本あさひ学園図書・学習室の

空調施設整備や波田学院生活寮の情報ネットワーク整備など、困難を抱えるこどもの支援等に有効に活用させていただいています。

Q8

ふるさと信州寄付金については、次世代を支える貴重な人材支援への投資をいただくための発信も不十分であると考えます。

有識者による第三者委員会など、より効果的に寄付金が活用及び確保されるための検討が必要と考えるが所見を伺う。

A8

【県民文化部長】

子ども・若者への支援施策を充実するにあたりましては、ふるさと信州寄付金は重要な財源の1つです。議員のご提案につきましては、真摯に受けとめさせていただき中で、寄付金の使い道やその効果をPR

するなど工夫に努めてまいりたいと考えています。より効果的に寄付金が確保されるための検討が必要だということは、私どもとしても強く認識しているところです。

5 SNSを活用した若年者の自殺対策について

Q9

若年者の自殺対策において、2月県議会で我が会派の中川議員より、SNSを活用した啓発活動に取り組むべきと提案し、知事からも前向きな答弁をいただいています。

総務省の2015年調査では、10代の平日1日当たりの平均利用時間、これがSNSなどが57.8分と圧倒的に多く、携帯電話での通話は2.8分、そして固定電話はほぼ使われていないという結果から、若年者の啓発・相談体制は電話というよりもSNSの方が、より効果が発揮されと考えています。

SNSサービスを運営しているLINE(株)より、長野県の自殺対策に協力させていただきたいと、私ども公明党長野県本部に前向きなお話を頂戴したことから、県に活用の提案をさせていただきましたが、今後の取組姿勢を所管の担当である中島副知事にお伺いします。

A9

【中島副知事】

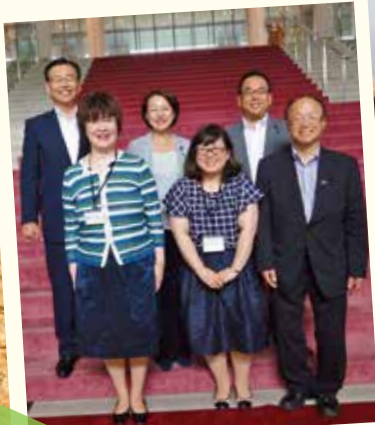
若者の多くがコミュニケーションツールとして利用しているSNSを活用することにより、より多くの若者の不安や悩みに対する対応を効果的、効率的に行える可能性があると考えています。

そこで、LINEからの申し出を踏まえまして、現在、「いじめ対策」や「自殺防止」などの情報コンテンツ

や相談窓口の情報を配信する啓発事業、または子どもの不安や悩み相談をLINEを通じて行う、そういった具体的な活用策の検討を始めています。

長野県の若年者の自殺率は非常に高い状況であることから、LINE等、SNSを活用した、いじめ・自殺対策については、なるべく早期に段階的に着手していきたいと考えています。

主な活動の報告



会派視察

- 鹿児島県庁「かごしま青年塾」
東アジア木材資源の輸出体制
- 長島町役場 若者Uターン支援
「ぶり奨学金」 他

県日中友好協会 女性委員会



日中国交正常化45周年の本年、さらなる友好の懸け橋への誓いの日となりました。



上田真田まつり



ふるさと森づくり県民の集い 県植樹祭(長和町 姫本平)



消防団ポンプ操法 ・ラッパ吹奏大会 (上田市・青木村)



青木村長と阿部知事と懇談

お気軽に、直接お問い合わせください。

連絡先

所在地 ▶ 〒386-1102 上田市上田原707-3 クラエンタービル104号

☎ ▶ 0268-75-7279 FAX ▶ 0268-75-7706

e-mail ▶ shimizu.jyunko@orange.plala.or.jp

